1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2019 年　10 月 16 日発行　SSKR 増刊通巻第 8794 号

# SSKR

# にじの会だより

Vol.71

社会福祉法人　にじの会
理事長　石崎　優仁
〒181-0015　東京都三鷹市大沢１－６－3
TEL 0422-39-2411
FAX 0422-39-2412
ホームページ：http://nijinokai.org

## 第１６回にじの会まつり

10 月 26 日（土）素晴らしい秋晴れのもと、第 16 回「にじの会まつり」が大沢にじの里で盛大に行われました。今年は「地域と共に歩み、地域に愛されるまつり」をテーマに利用者、スタッフ一丸で準備に取組みました。

地元大沢を代表するブラスバンド「武蔵野シンフォニックブラスオーケストラ」が盛大にオープニングを飾り、続いて３つの地域の音楽グループの演奏やにじの会利用者の発表がイベント会場で行われました。毎年ご好評をいただいている「にじの会後援会」の模擬店やバザーは屋外駐車場で実施し多くのお客様が楽しんでおられました。「ワークショップハーモニー」の屋上レストランではパスタやハム・ソーセージ・豆富など人気料理の販売も大好評で早々と売り切れになりました。屋上ゲームコーナーやファンタジーの紙芝居には多くのお子さん達が来場して楽しんでいました。美術コーナーにもお客様が多く、笑顔の絶えない一日となりました。最後となりますが、この日を楽しみにしてご来場くださった河村三鷹市長を始め多くの方々に深く感謝をいたします。

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2019 年　10 月 16 日発行　SSKR 増刊通巻第 8794 号

# 第 3 回にじアート夏まつり

利用者と地域との交流機会として「第３回にじアート夏まつり」を新川中原住民協議会と中仙川町会の後援を頂いて 8 月 30 日（金）に開催しました。当日は朝からの強雨が心配でしたが、15 時の開場時刻に合わせてくれたかのように雨も上がり、約 130 名の地域の方々やご家族等がにじアートに訪れて、活動体験コーナーや飲食・買い物を楽しまれました。

音楽イベント会場では、利用者・児によるダンスや参加型合唱サークル「ブーケ」、「杏林大学吹奏楽団」、「キッチンダンサーズD・O・S」の参加型ソーラン等、それぞれの熱気溢れる発表を、地域の来場者も一緒に楽しんで盛り上がりました。美術では作品展示だけでなく、シャボン玉アートやプラ板キーホルダー作りの体験コーナー、運動ではストラックアウトやボッチャ体験、ヨーヨー釣りも来場者に好評で、地域の方々と一緒に活動を通じて交流を楽しむことが出来ました。また、今回から取り入れたスタンプラリーも盛況で、ハーモニー製品販売コーナーや３Fテラスのかき氷提供コーナーも、多くの方々にお楽しみ頂けました。

今後も夏まつりを継続し、三鷹市新川・中原地区の社会資源として、さらに認知度が深まるよう地域の方々とのふれ合いを積み重ねていきたいと思います。あらためて、ご来場・ご協力頂いた方々に厚く御礼申し上げます。　（にじアート 統括主任　新津健朗）

# 放課後等デイサービス夏季日中支援報告

夏期日中支援を 7 月 22 日から 8 月末日まで行いました。今回は静かに活動に参加する事を課題に、朝会終了後に「朝の 15 分集中」という活動を行いました。学校の宿題を行ったり、ドリルや点つなぎ、シール貼り、紙ちぎりなど子どもたちに合わせた課題を 15 分間取り組みました。開始当初は言葉が飛び交ったり、静かな雰囲気に耐えられず笑ってしまう子もいましたが毎日続けていくことで、静かに取り掛かる事ができました。15 分経つと「もう、終わり」と時間が経つのが早く感じられた感想も聞かれ、子供たちだけでなく、スタッフも達成感を得られた時間になりました。冬休み・春休みに向けて意欲を持って取り組める課題を見つけていく楽しみができました。（放課後等デイサービス　福島章）

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2019 年　10 月 16 日発行　SSKR 増刊通巻第 8794 号

# 東京都地域公益活動実践発表会で特別賞を受賞

10 月 2 日（水）に東社協　東京都地域公益活動推進協議会主催の『社会福祉法人の地域における公益的な取組みの実践発表会』があいおいニッセイ同和損保新宿ビルで開催され、今回、にじの会も発表する機会をいただき事務局の飯野と担当主任の木村が発表を行いました。会場はほぼ満席の 200 名を超える方が参加され、にじの会から石崎理事長等 7 名・「ケアネットおおさわ」から得能代表、斎藤さん等 5 名の計 12 名が参加しました。

今回の実践発表は 9 法人で、子供食堂や居場所づくり等の様々な取り組みの発表が行われました。

にじの会は、高齢者買物送迎支援事業『買い物ツアーかわせみ』の取組みを発表し、『ケアネット・おおさわで近隣に商店が少なく買い物難民状態だと相談が来たことをきっかけに、にじの会が、知的障害者の就労支援事業を理解してもらう事と併せて地域高齢者への支援として、買物送迎支援事業を提案した』という立ち上げの経緯から、実際にご自身で手に取り品定めしながら買い物をされている様子や、昔話に花を咲かせながらランチタイムを楽しんで頂いている様子などツアー中の写真を見てもらいつつ、取組の目的を説明しました。

また、事業運営は、にじの会とケアネット・おおさわ『買い物ツアーかわせみ』の共同事業協定書に基づき、それぞれの事務局の役割、サポーターとしてケアネットおおさわの構成員で地域の民生委員、地域包括センター職員、地域諸団体メンバー等が協力して運営していることを紹介しました。そして、他の地域でもニーズがあることなので、この取組を参考にして同様の事業に取組む法人が増えることを期待していると結びました。

今回から始まった表彰式では、参加者の投票で第一位となり、最初の特別賞を受賞し記念の盾を推進協議会長から授与されました。

買い物送迎支援事業も早いもので、２０１７年６月の開始より２年３カ月が経過しました。

開催回数は 9 月末時点で 316 回、参加延べ人数は 1,660 名に達しました。この間、安心安全な運行とサポーターの付き添いで、事故ゼロで買物ツアーを継続しています。また、荷物の運搬お手伝い、健康状態の情報提供など、回を重ねることで、より細かなサービスへ繋がり地域の利用者さんに大変感謝されています。今後も更なる楽しいツアーを開催していけるよう、みんなで協力して参ります。

（地域貢献事業 主任　木村高大）

# ＜職員研修報告＞　８月全体研修の報告

2019 年 8 月 10 日に職員研修として 8 月全体研修を実施いたしました。テーマは「人権意識向上とコミュニケーショントレーニング」を掲げ、研修の目的・目標としては「人権に対する知識・意識を高め、グループワークを通し当事者意識を持てるように努め福祉に携わる者として改めて意識を持ち日頃の支援へ活かしていくこと」でした。

午前の部では人権擁護委員会が中心となり、東京都障害者虐待防止・権利擁護研修報告の発表を行い東京都における障害者虐待防止の現状の把握について・虐待事案から各虐待（身体的・経済的・心理的・性的虐待）の本質的な問題を考え権利擁護とは何かを学び意識を共有することの大切さを学びました。にじの会で作成している障害者虐待の防止と対応のマニュアルの振り返りのまとめの発表では、なにげなく行っている行動や声かけが適切なものなのか職員一人ひとりが普段行っている支援を振り返るいい機会となりました。

午後の部では三上理事による、よりよい支援にむけてのコミュニケーショントレーニング（支援者のいいとこ探し）を行い普段共に支援を行う職員同士が相手の良い面を伝えあうグループワークの中で自分の立ち位置・チームの中での存在価値の再認識をすることができました。相手の良い面を見出すこと・肯定的に捉えることの大切さも実感できこれからの支援への取り組む姿勢への気付きにもなりました。

次に、支援による行動改善が見られる利用者さんの実践報告が行われました。どの発表も利用者の方の特性を理解した上で様々なことを試み、支援の工夫を行っているということが伝わってくる内容で、利用者の方の気持ちに寄り添うことの大切さを感じることのできる報告でした。

まとめに、三上理事より障害者支援に携わる者の役割としてまず大切なことは、①利用者さんの命を守ること（変調への気付き）②利用者さんの安全を確保すること（導線・怪我・誤薬）の指摘がありました。私達職員は利用者の方の命をお預かりしているということをしっかりと認識して日々の支援にあたることの必要性を感じることのできる内容でした。

午前は「利用者の人権擁護、職場の人権擁護」についてのグループワーク、午後は田島支援専門員による「知的障害者の運動中の自律神経活動（利用者のストレスを考える）」の報告があり、大変充実した内容で、にじの会全職員が「寄りそう利用者支援」の意識を高めることのできる学びの多い研修となりました。

（研修委員会　瀧上義則）

# 7 月安全大会の報告

7 月 15 日の海の日に安全大会を開催しました。安全大会は、防犯・防災・安全を柱に、緊急時に的確に対応出来る様に知識と経験を積む事を目的に行いました。今年度の消火・ＡＥＤ（自動体外式除細動器）訓練では、三鷹消防署大沢出張所の署員の指導の下、参加したにじの会職員も真剣に訓練に参加していました。

また㈱セコムの担当にもご協力頂き、防犯カメラや非常ボタンの使用方法等の手順の説明を行いました。説明を聞いて不安が払拭された職員が多くいました。実演では、侵入者対応用のサスマタを職員が使用し、いざという時に効果的である事を理解出来ました。

増加する高齢者や自転車の交通事故を重点に安全運転講習を木村運転主任が午前中に実施し、昼には災害時の非常食調理実習を実施いたしました。午後には危険予知のグループワークや防犯カメラの活用法報告、自衛消防審査会の状況報告等が行われ、様々なリスクへの対処の重要性を感じた一日となりました。激しくなる天災や人災に対応出来る職員を増やす為に、今後も訓練の機会を増やして行きます。

（防災安全衛生委員会　下山唯人）

# 新任職員交流会の報告

7 月 25 日（木）、今年度入職した新任スタッフ対象の「新任職員交流会」をハーモニーガーデンにて行いました。新任研修は毎年行っていますが、今回は新任職員同士の「共感力向上」、物事を一緒に考える仲間づくりに向けた「同期意識の醸成」を通じ、さらなる定着化を目的に、昨年度発足した人事制度プロジェクトが企画立案し実施しました。

第一部では、新任職員同士による他己紹介を通じ、円滑なコミュニケーションを形成し、第二部では日常的に起きる支援上の課題点や困り感などを活発にグループディスカッションしながら、意欲的且つ主体的に取り組まれていたのが印象的でした。

その後の参加職員のアンケートでは、「仲間と積極的に会話出来たので主体的に参加できた」という意見や「抱えていた悩みや焦りの気持ちが、様々な仲間と議論を重ねることで、自身のキャリアアップに対し、安心して前向きな姿勢に変化することで「悩んでいるのは自分だけではない」と気持ちに切り換えられたことがとても有意義だった」などの意見が挙がりました。終了後は、ハーモニーガーデンの美味しい食事に舌鼓を打ち、さらに友好を深めていました。今後の新任職員の皆さんのさらなる活躍をみんなが期待しています！

（人事制度プロジェクト責任者　新津健朗）

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2019 年　10 月 16 日発行　SSKR 増刊通巻第 8794 号

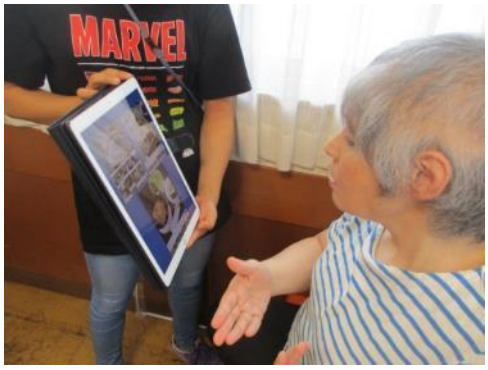
# ＜ICT プロジェクト報告＞　ICT の余暇活動への活用状況

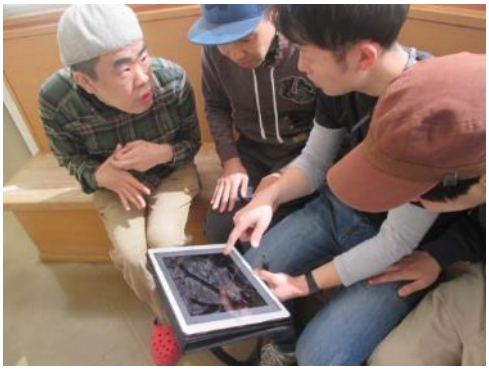
ＩＣＴプロジェクトを中心にタブレット端末で様々なアプリケーション(以下、アプリ)を活用しながら、利用者さんが「より自己選択し易い・より分かり易い情報提供」が出来るように試行錯誤を行っている段階であります。今回はその中で無料のアプリで操作性も良く、利用者さんの反応も良い「スティッキー(Sticky)」を紹介させて頂きます。

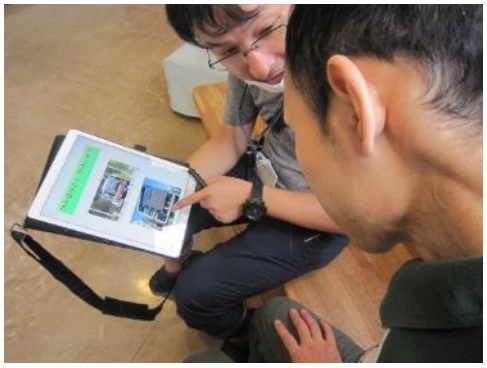
個別外出等をする際にはスタッフと利用者さんで「外出先はどこにする、食べる場所や食べる物は何する、何をして楽しむか」を共に考えています。その際にスタッフからの言葉だけでは利用者さんはイメージがなかなか湧かず、利用者さんも言葉で選択した物を伝える事が難しい場合があります。そう言った時にスティッキーというアプリを使うと、アプリからインターネットに接続することができ、インターネットから簡単に写真を貼り付けられ、タブレット内の写真も貼り付ける事が出来ます。食べる場所を選ぶ際には複数の候補の写真を提示する事で利用者さんもイメージが持て、より選択がし易くなっている様子です。また、選択が難しい場合でも写真が提示されることで外出先や食べる物のイメージが湧くのか、スタッフと外出のスケジュールを共に作っている段階から笑顔が見られます。文字も入力できるので、外出のスケジュールを作成して印刷をしてスケジュールを手に持ちながら外出が出来ます。印刷された紙を見ながら確認して、楽しみからか笑顔になる利用者さんもいます。

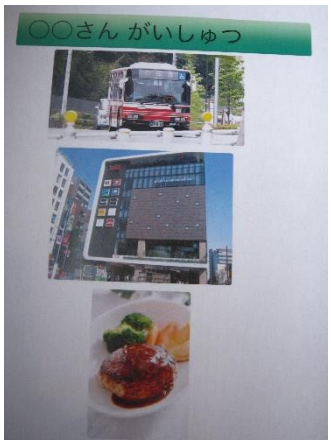
他に外出先の写真や動画を提示する事で、利用者さんはイメージを湧かせることができ、外出先などに到着するまで「どこに行くのだろう？」という不安感を持つことなく外出が出来るようになっていると思われます。また、タブレット端末だけに終始することなく、積極的なコミュニケーションも大切にして利用者さんの思いを汲み取りながら「その人らしい暮らし」の実現を目指していきます。

（大沢にじの里　時田秀明）







1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2019 年　10 月 16 日発行　SSKR 増刊通巻第 8794 号

# 第１４回にじの会公開講座のお知らせ

今回の公開講座は「障害者支援での ICT 活用の実践～これからの障害者の地域自立生活に向けて～」をテーマに開催いたします。関心をお持ちの多くの皆様の参加をお待ち申し上げます。

日時：2020 年 1 月 25 日（土）13 時 30 分～16 時
場所：社会福祉法人にじの会
　　大沢にじの里 2 階　ダイニングにじ

電気通信大学准教授　水戸　和幸氏

講座内容：テーマ「障害者支援での ICT 活用の実践」
～これからの障害者の地域自立生活に向けて～

第一部　基調講演：「障害者支援での ICT 活用の方向性」
電気通信大学准教授　水戸　和幸氏

第二部　実践報告：知的障害者支援施設の実践例　にじの会
特別支援学校の実践例　　府中けやきの森学園（予定）

## にじの会 アートカレンダー2020 のご案内

本年も利用者のみなさんの美術作品を掲載した「にじの会 アートカレンダー2020 年版」を作成いたしました。2015 年用から制作を始めたこのカレンダーも 6 回目となりましたが、アート活動に合わせて掲載作品の幅も広がり、多くのみなさまにお楽しみいただけるカレンダーになればと願っております。

今回も折り畳んだ状態で A4(29.7×21cm)のコンパクトサイズ、スケジュール書き込み用の罫線が入った実用性の高い仕様です。ご使用後は作品集としての保管も可能です。

にじの会ショップ３店舗での販売の他、郵送によるお渡しも承っております。0422-39-2411　未来工房にじ 佐藤智観 までお申し付け下さい。なお送料は実費ご負担となります。

1992 年 4 月 17 日第三種郵便物認可（毎月 3 回 7 の日発行）

2019 年　10 月 16 日発行　SSKR 増刊通巻第 8794 号

# にじの会 2019 冬 ギフトカタログ

「安全・安心・良質」 心を込めて手作りしております。皆様のご注文をお待ちしております。

新茶＆クッキー3種＆フルーツマフィンセット

商品番号 01 2,610円

こだわり府中たまご豆乳プリン・クッキー3種・フルーツマフィンセット

商品番号 02 2,400円 冷蔵

マフィン2本＆クッキー3種セット

商品番号 03 2,460円

こだわり府中たまご豆乳プリン 冷蔵

商品番号 04 6個入り 1,630円
05 8個入り 2,090円
06 10個入り 2,550円

こちらの商品は袋包装でお届けします

おまかせスモーク６種セット

商品番号 07 3,200円 冷蔵

おまかせスモーク５種＆マフィンセット

商品番号 08 3,780円 冷蔵

おまかせスモーク特選セット

商品番号 09 4,300円 冷蔵

多摩のおみやげおまかせセット

商品番号 10 1,600円 冷蔵

期間限定！クリスマスギフト

こちらシュトーレンの入ったギフトにつきましての「発送」は、11/25(月)～、「ご注文」は 12/13(金)までとさせて頂きます。

自家製骨付きもも肉のスモーク＆クリスマスシュトーレンセット

商品番号 11 2,530円 冷蔵

クリスマスシュトーレン＆フルーツマフィンセット

商品番号 12 2,310円 冷蔵

ご注文方法やカタログの詳細につきましては、「にじの会」ホームページ harmonygarden. Jp をご覧頂くか、下記までお問い合わせ下さい。

《お問い合わせ先》

ワークショップハーモニー　三鷹市大沢 1-1-43

TEL 0422-26-8620　FAX 0422-30-2021　担当：伊藤

『にじの会だより 71 号』　定価　50 円

発行所：特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-007　東京都世田谷区祖師谷 3-1-17　ヴェルドゥーラ祖師谷 102 号

TEL:03-6277-9611　FAX:03-6277-9555

編集人：社会福祉法人にじの会

181-0015　東京都三鷹市大沢 1-6-3　TEL：0422-39-2411　FAX：0422-39-2412